

安全データシート(SDS)

1. 製品等及び会社情報

製品名	: ダイハツ 生分解性万能クリーナー
製品コード	: 08850-K9011
会社名	: 日本モビリティサービス株式会社
住所(本社)	: 〒190-0014 東京都立川市緑町 7 番地 1 7F
担当部門	: 品質管理部
電話番号	: 042-503-9299
作成日	: 2021年8月30日
改訂日	: 2024年1月11日
推奨用途	: 工場内フロア、洗車用洗浄剤
使用上の制限	: 推奨用件以外には使用しないこと。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	皮膚腐食性/刺激性	: 区分2
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	: 区分1

*上記で記載がない危険有害性は、分類対象外または分類できない

GHS ラベル要素



注意喚起語	: 危険
危険有害性情報	: H315 皮膚刺激 H318 重篤な眼の損傷
注意書き	【安全対策】 P264 取扱後は手をよく洗うこと。 P280 保護眼鏡/保護面・保護手袋を着用すること。 【応急措置】 P302+P352 皮膚についての場合、多量の水で洗うこと。 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合:医師の診察/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P305+P351+P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。 次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 【保管】 容器を密栓して涼しく、換気の良い所で保管すること。 【廃棄】 P501 内容物/容器を廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学特性・危険有害成分	: 含有成分及び濃度

化学名	濃度 wt%	CAS No.	化審法 No.	安衛法		PRTR 法	毒劇法
				表示対象物	通知対象物		
界面活性剤	5~15	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当	非該当
キレート剤	<1	非公開	非公開				
防腐剤	<0.1	非公開	非公開				
水	85~95	7732-18-5	非該当				

- 化審法 No. : 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律
 安衛法 表示対象物 : 労働安全衛生法第 57 条の政令で定めるもの(施行令第 18 条)
 安衛法 通知対象物 : 労働安全衛生法第 57 条の 2 第 1 項の政令で定めるもの(施行令第 18 条の 2)
 PRTR 法 : 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律
 2023 年 4 月 1 日以降の指定化学物質対象
 毒劇法 : 毒物及び劇物取締法

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 直ちに医師の診察を受けること。
 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
 外観に変化が見られたり、痛みが続く場合は、直ちに医師の診察を受けること。
 目に入った場合 : コンタクトの有無を確認し、着用している場合は外し、直ちに多量の清浄な水で 15
 分以上洗眼し、瞼の裏まで完全に洗うこと。その後、医師の診察を受けること。
 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診察を受けること。
 ただし、被災者に意識がない場合は何も与えないこと。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 本製品自体は、燃焼しない。
 使用してはならない消火剤 : 情報なし
 特有の消火方法 : 本製品は引火の危険性はないが、周辺火災の場合には速やかに容器を安全な場
 所に移すこと。
 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
 : 適切な保護具(耐熱性着衣、手袋、呼吸器保護具等)を着用すること。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置
 : 漏洩した場所の周辺にはロープを張る等して人の立ち入りを禁止すること。
 作業の際、必ず保護眼鏡、保護手袋、保護マスク、保護前掛け等を着用し、直接人
 体に触れないようにすること。
 屋内で漏洩した場合は、窓、ドアを開けて十分に換気を行うこと。
 環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないようにすること。
 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 : 危険でなければ漏れを止めること。
 回収、中和 : 少量の場合、おがくず、ウエス、砂、紙等を用いて吸着させて空容器に回収すること。
 その後、漏出区域周辺を水で洗い流すこと。
 洗浄した水等は、地面や河川等にそのまま流さないこと。
 多量の場合は、土のう、盛土などで流出を防ぎ、回収処理すること。
 廃棄 : 廃棄物は関係法規に基づいて処理すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	: 適切な保護具(保護眼鏡/保護面、保護手袋、保護マスク、保護前掛け、ゴーグル等)を着用すること。
注意事項	: 換気のよい場所で使用し、容器はその都度密栓すること。
安全取扱い注意事項	: 他の薬品類との混合は行わないこと。
衛生対策	: 取扱い後は、よく手を洗うこと。
保管	
適切な保管条件	
技術的対策	: 密栓し、直射日光を避け、風通しの良い冷暗所に保管すること。 火気、熱源から遠ざけて保管すること。
容器包装材料	: 密栓できるもの。ポリ容器などが望ましい。 製品容器から移し替えて、取扱い・保管する場合には、金属容器の使用を避けること。
避けるべき保管条件	
安全な容器包装材料	: 強酸化剤、強酸から離すこと。

8. ばく露防止及び保護処置

許容濃度	
ばく露限界値	: 製品に関する有用な情報なし。
設備対策	: 取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設けること。
適切な保護具	
目の保護具	: 保護眼鏡、ゴーグル型、保護面を着用すること。
手の保護具	: ゴム保護手袋を着用すること。
呼吸器の保護具	: 状況に応じて呼吸用保護具を使用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 状況に応じて長袖作業着、保護前掛けを使用すること。

9. 物理的及び化学的性質・危険性情報

物理状態	: 粘性液体(20℃)
色	: 透明
臭い	: 無臭
融点/凝固点	: 製品としてデータなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 製品としてデータなし
可燃性	: 製品としてデータなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: 製品としてデータなし
引火点	: 製品としてデータなし
自然発火点	: 製品としてデータなし
分解温度	: 製品としてデータなし
pH	: 7.4(25℃)
動粘性率	: 製品としてデータなし
溶解度	: 水と任意の割合で溶解
n-オクタノール/水分分配係数	: 製品としてデータなし
蒸気圧	: 製品としてデータなし
密度及び/又は相対密度	: 1.01g/cm ³ (20℃)
相対ガス密度	: 製品としてデータなし
粒子特性	: 製品としてデータなし
その他のデータ	: 製品としてデータなし

10. 安定性及び反応性(製品として)

反応性	: データなし
化学的安全性	: 常温では安定
特定条件下で生じる危険な反応	

	: 酸化性なし、自己反応性なし
避けるべき条件	: 有用な情報なし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	: 混合物の急性毒性(経口)LD50>5,000 mg/kgより、区分に該当しない 混合物の急性毒性(経皮)LD50>2,000 mg/kgより、区分に該当しない その他の急性毒性については、データ不足により分類できない、または区分に該当しない。
皮膚腐食性/刺激性	: 1%≦区分1成分<5%より、区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分1成分≧3%より、区分1
呼吸器感作性	: データ不足により分類できない。
皮膚感作性	: データ不足により分類できない。
生殖細胞変異原性	: データ不足により分類できない。
発がん性	: データ不足により分類できない。
生殖毒性	: データ不足により分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: データ不足により分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: データ不足により分類できない。
誤えん有害性	: データ不足により分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 短期(急性)	: データ不足により分類できない
水生環境有害性 長期(慢性)	: データ不足により分類できない
残留性・分解性	: 製品の生分解性は易分解性の成分で構成されている。
生態蓄積性	: 製品としてデータなし。
土壤中の移動性	: 製品としてデータなし。
オゾン層への有害性	: データ不足により分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: :事業者は産業廃棄物を自ら処置するか、又は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合は、そこに委託して処理をすること。
汚染容器・包装	: 容器は、中身の液を使い切ってから廃棄すること。 廃棄物の処理、清掃に関する法律及び、関係する法律に従って処理を行うか委託すること。

※必ず当該地域の廃棄規制をご確認ください。

14. 輸送上の注意

国連分類及び国連番号 : 非該当

国際規則

海上規制情報	: IMOの規定に非該当。
航空規制情報	: ICAO/IATAの規定に非該当。
国内規制	

国内規制

陸上規制情報 : 運搬に際しては、落下、破損による漏出がないようにすること。
海上規制情報 : 船舶安全法に定めるところに従う。
航空規制情報 : 航空法に定めるところに従う。

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

: 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の落下、破損、漏れの無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。

緊急時応急措置指針番号: 非該当

15. 適用法令

法規制

消防法 : 非該当
労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険物及び有害物 : 非該当
名称等を通知すべき危険物及び有害物 : 非該当
PRTR 法 : 非該当(2023年4月1日以降の指定化学物質対象)
毒物及び劇物取締法 : 非該当
船舶安全法 : 非該当
航空法 : 非該当
海洋汚染防止法 : 非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律
: 産業廃棄物規制

※必ず当該地域の法規制をご確認ください。

16. その他の情報

主な引用文献 原料メーカーの SDS

※注意

記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載事項は通常の実用を前提としたものでありますので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。